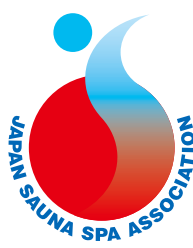


温浴業界の総合情報紙

SAUNA



2011 Nov. No'423

SPA

社団法人日本サウナ・スパ協会 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-30 アルス市ヶ谷907 TEL:03-5275-1541 FAX:03-5275-1543 http://www.sauna.or.jp



第6回東アジア・スパ会議 中国・南京にて盛大に開催

国際交流部会(阿戸健次部会長)は、11月11日、12日に中国南京市において開催された「第6回東アジア・スパ会議」に日本代表として中野憲一会長以下11名で参加した。今回の南京会議は中国各都市の温浴事業者が多数集まり、日本、韓国、モンゴルとフィンランドよりの海外参加者は約30名だった。

会議は南京市中心より車で約40分の郊外に位置する温泉施設を完備した高級リゾート「湯山温泉」にて行われた。初日は午後4時より、海外をはじめ中国各地からの来客を歓迎するレセプションが開かれたが、南京市の意気込みが伝わる盛大なものだった。

会議は12日に開かれ、開会の式典では各国代表がそれぞれ壺を持ち、その水を一つの大きな甕に注ぐセレモニーが行われた。これは、参加国が一つになり国民の健康に役立つ温浴事業の発展に寄与することを意味するもので、各国代表が同時に甕に水を注ぐと、会場から一斉に拍手が沸いた。午後2時か

らの会議の冒頭挨拶では、中野会長が3月11日に発生した日本での大震災における日本協会の支援活動や福島原発事故を含めた被災地の報告と、発生直後にいただいた各国よりの温かいお見舞いと激励メッセージに感謝の意を述べた。

各国からのスピーチは、エステやアカサリの受託事業を全国展開する(株)ビリーブライフ代表取締役の鈴木一未氏(賛助会員)が日本を代表して行ったが、中国の経営者たちからもっと詳しく聞きたいとの要望が多数で、現在の中国に対して的内容であった。

そのほか中国からは温浴施設の発展状況、韓国からは済州島のスパリゾートメントリゾート施設について、モンゴルからは「ゴビサウナ」が首都ウランバートルから約40キロ離れた草原に新設したリゾートホテル・スパの報告がなされた。(4面に関連記事)



宮崎県協会より報告

献血運動推進により 厚生労働大臣表彰を受賞



10月19日、宮崎県サウナ・スパ協会(坂東篤会長)は、「平成23年度みやざき愛の献血運動推進県民大会」において厚生労働大臣表彰を受賞した。

この日、表彰および感謝状を授与された団体は30団体におよぶが、大臣からの表彰は宮崎県協会1団体のみ。受賞後、坂東会長は受賞者を代表して以下の概要の祝辞を述べた。

「私どもの協会は約25年前から積極的に献血に協

力させていただいております。血液から作られる血液製剤は有効期間が限られており、常に誰かの善意の献血によって血液を確保しなければ現代医療は成り立ちません。少子高齢化が進むにつれ、献血を支える人口の減少は明らかであり、幅広い年代層による献血の協力が必要になると言われております。このような中、献血に協力するというボランティアを通じ、社会に貢献できることは健康な者の幸せです、献血は愛の贈り物であると考え、今後も協力を続けさせていただきます」

社)日本サウナ・スパ協会は長年にわたり日本赤十字社の献血事業を支援。各都道府県協会は募金だけでなく、献血キャンペーンを盛り上げるために入浴サービス券を発行したり、街頭に出て呼びかけたり、また会員自らが献血したりと、できる限りの協力を行ってきた。この地道な活動に対する受賞とあって、うれしい出来事として宮崎県協会から報告があった。



第三届中国南京汤山国际温泉文化旅游节
暨2011中国(国际)休闲发展论坛 2011东亚第六届SPA高峰论坛



参加メンバー11名(左から)、吉田秀雄氏、金恵碩氏、米田行孝氏、中野憲一氏、志賀正浩氏、鈴木一未氏、阿戸健次氏、若林幹氏、伊ヶ崎征一氏、Man・Qiuchi氏、中山眞喜男氏

デモンストレーション承っております(什器類も貸し出し致します) お気軽にご連絡下さい

改良品登場

香約3倍
使用量半分

酒風呂 極まる。

10L
¥9,800

本物の酒風呂『菊正宗 美人酒風呂』

日本酒ブランドの雄「菊正宗」が生み出した、「本物感」たっぷりの入浴剤です。菊正宗が織りなす**豊かな日本酒の香り**と、化粧品にも使用されている日本酒の「**保湿成分**」による、しっとりとした肌の仕上がりが大変好評を頂いております。**他店との差別化**にぜひオススメさせて頂きたい商品です。

販売用もご用意

ニシカワヤ株式会社

〒453-0839 愛知県名古屋市千代田区長茂町7丁目65-1

TEL 052-412-3059 FAX 052-411-8551

ホームページ www.nishikawaya.co.jp

Eメール info@nishikawaya.co.jp

「レジャー&サービス産業展2011」開催

(株)総合ユニコムによる「レジャー&サービス産業展2011」が11月16日、17日、東京ビックサイトに開催された。さまざまなセミナーやワークショップが行われた中、16日午後、「いかに集客力を高めるか、温浴施設にいま、求められること」と題するパネルディスカッションが注目を集めた。これは、(株)メトス代表取締役社長の神山敏氏が座長となり、今注目を集める施設の責任者3者と温浴施設の元気なあり方を紹介するもので、立ち見を含め会場にはぎっしりと人が集まった。

この企画のきっかけは、神山氏が今年7月、第2回「熱波甲子園」(本紙9月号にて紹介)に審査員として参加したことによる。ロウリュについては詳しいつもりでいた氏であるが、ロウリュが「熱波」と呼ばれ温浴施設の若者たちが本気でエネルギーを注ぐイベントになっていたことを審査員として渦中に入り改めて知り、感動したという。この健全なエネルギーこそ温浴業界の可能性を秘めていると考え、総合ユニコムの福田義徳



会場には協会会員の万葉倶楽部(株)、本紙広告でお馴染みのテクノオーシャン(株)、賛助会員の(株)リバス東京、(株)トリリオン、(株)メトスなどのブースもあり、来場者で賑わっていた。

氏に相談、本パネルディスカッションが実現した。

パネラーは熱波甲子園で知り合って以来親交が深い、(株)温泉道場の代表取締役社長・山崎寿樹氏、「熱波甲子園」を企画した(有)オアシス「ファンタジースパ・おふろの国」店長・林和俊氏、そして「ありがとう」と書かれた木をお風呂に浮かべて感謝を伝える「ありがとう風呂」や乳がん手術者の人工乳房の存在を温浴施設に啓発する「おっぱいリレー」の発案者、(株)熊野古道おわせ「夢古道の湯」店長・伊東将志氏である。

現役温浴施設スタッフが 「OFR48」でアイドルデビュー

温浴施設活性で知られる各氏の自己紹介と特徴ある企画の説明の後、現在手掛けている温浴アイドル

プロジェクト「OFR48」の紹介があった。「OFR 48」とは数か所の温浴施設の女性スタッフを集めたユニットで、11月23日にデビュー曲「お客様はハダカです」のデビュー記念ライブの開催を予定しているという。企画者の林店長は、お客様がスタッフにお土産を持って来るのを見て、「あ、スタッフの女の子はお客様にとってアイドルなんだ」と気づいたという。自分がお客様のアイドルだと思えば、スタッフのモチベーションはメチャメチャ上がり元気になったと語った。

神山氏は、「さまざまなイベントは業界に活気を生みます。一店だけでなく地域や全国規模でネットワークを作りイベントを実施しませんか。それによりスタッフのモチベーションが上がれば、お客様の来館頻度が上がるでしょう。働く人が楽しくなるこういう事で業界を盛り上げていきましょう」と結んだ。

警察庁より 暴力団排除条例にご協力ください

警察庁は10月1日、暴力団排除条例を施行した。暴力団を排除する規定は2004年6月の広島県施行を皮切りに各府県で進められており、今回の施行によりすべての都道府県が施行したことになる。

警視庁組織暴力団対策課部組織犯罪対策第三課暴力排除第一係長の山田敏彦警部に、温浴事業所における暴力団排除の責務についてうかがい、ポイントをまとめてみた。

山田警部は、「すでにあらゆる分野の新たな契約に暴力団排除条項が盛り込まれているので、ご存じの方は多いと思いますが、取引先に表明確約していただくときに、いきなりだと驚かれるかもしれないので、

- 店舗入り口に暴力団員お断りのポスターを張る。
- 暴力団員とわかるお客様の予約(宴会等)は受けない。
- 取引先が反社会的組織でないことを表明確約してもらう。
- 契約書に暴力団排除条項を入れる。すでに締結している取引先には暴力団排除条項を1条項だけ追加契約してもらう。

『私どもからだけでなく、御社からもなさってください。私どもも署名いたします。お互いに宣言しましょう』、といった表現をすると先方が安心なさるでしょう。努力義務ではありますが、反社会的勢力撲滅のた

めにご協力ください」と結んだ。

暴力団排除条項、表明確約書の書式に関しては、協会HPを参考にしてください。

警視庁管内で貼って↑
頂くステッカー



KIRIN

ビールは、
麦100%の時代へ。

※麦を原料とした「麦芽」を指しています。

麦100%は、
一番搾り

Asahi
アサヒビール

Asahi
生
スーパードライ
350ml

SUPER "DRY"

洗練されたクリアな味、辛口。アサヒスーパードライ

ビール飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。アサヒビール株式会社

年末・年始の贈答に入浴剤
「救養草」 「相模健康センター」で
行列の薬湯をご家庭でも

漢方生薬100%

安心感ある
医薬部外品

お風呂の中で生薬の
包みを揉みながら、肩
や膝など疲れた部分
にあてたり撫ぜたりし
て使う入浴剤です。

パッケージをリニューアル、卸販売も開始しました。

1袋に2包入り300円(税別)
20包以上のご注文からお歳暮包装いたします。

お問い合わせは (有)効仙薬湯本舗 TEL046-251-7566

関西協会 韓国視察旅行報告

初体験！
肌に伝わる“まったりした熱”

関西サウナ・スパ協会（米田篤史会長）は、京都、岡山からの参加者も加えた総勢13名で、10月25日～27日の3日間、韓国温浴施設視察旅行を行いました。2泊3日の駆け足でしたが、日本でほとんど知られていないソウル郊外の山中の炭窯施設に足を延ばすことができたのでご報告いたします。

25日仁川空港に到着後、その足で第一の視察先、ソウル市内の東大門にある「グッドモーニングシティスパレックス」に直行しました。この施設は「1人穴型オンドル」を主とした、延べ2000坪の新施設です。浴場には乾式サウナ、湿式サウナ、それから37度、42度、45度の浴槽と、子供用の26度で浅い浴槽、水風呂があり、洗い場にはカラン20と同数のシャワーが別途にありました。ガイドによると、韓国はシャワー文化とのことで、この作りに納得しました。入場料は7000ウォン（507円）で、歯ブラシ、カミソリなどは有料（韓国はほとんどが有料、高級ホテルでも有料）でした。昼間だったのでお客様はあまりいませんでした。

2日目は、ホテルから90分ほどの京畿道揚州市にある張興観光農園内の「カマコランド」に向かいました。三方が山に囲まれた果樹園の中の約一万坪の敷地に、炭窯のチムチルバンなどの温浴癒し施設とレストラン、農園や花畑などが点在している農村体験

リゾートです。

日本にはない発想のダイナミックな温浴施設を見て驚きました。屋外に15坪ほどの洞窟のような窯を一直線に10個並べ、その窯の中に松の木をぎっしり詰めて入り口を密封して炭焼きのように火を着けて3日間燃やし続けます。3日目窯の中から真っ赤になった炭を掻き出して、その窯にお客様が館内着を着て下駄をはいて入り、余熱で温まるという仕組みです。炭を掻き出した後は超高温ですが、3日経ったら中温、5日経ったら低温のサウナというわけです。窯は毎日順繰りに焼かれているので、それぞれ温度が異なり、お客様は好みの温度の窯に入って汗を出しています。この熱気浴は韓国で炭窯（スッカマ）と呼ばれるようですが、炭や陶器を焼いた窯に入って体を温めたことに始まったといわれる韓国の熱気浴の原点をそのまま再現しています。

10個の窯の全長は50mほどあり、その前面に奥行きが10mほどの床机台の休憩スペースがあります。窯の中で汗をかいたらそこで休憩するのですが、視察した時には多くの奥様連中がグループでおしゃべりに花を咲かせ、秋の1日を楽しんでいました。

窯の中で温まってみると、肌に伝わる熱にまったり感があり、電気やガスには無い感覚を初めて知りました。汗をかいた後は別棟に体を洗うきちんとした浴場施設がありました。ここの入場料は9000ウォン（652円）でした。

この後ソウル市街に移動し、龍山駅前の大型施設「ドラゴンヒルスパ」を体験入浴しました。建坪7000坪、地下一階から屋上7階までの8フロアに、汗



視察参加メンバー（上段左から）藤田儀鷹氏、洪明雄氏、菊一郎氏、松浦敏信氏、阿部憲一郎氏、大切幸太郎氏、（下段左から）橋本憲一氏、土肥英雄氏、米田篤史氏、神谷浩一氏、石垣栄二氏、中野克啓氏、洪里勝信氏 計13名。



蒸幕などの多彩な温浴施設とプールやフィットネスジムと飲食施設があり、24時間年中無休で営業しています。交通の便が良いことと日本語のHPがあり言葉のわかるスタッフもいることから、日本人の観光客の利用も多いとのことでした。

今回視察は「ドラゴンヒルスパ」で終了しましたが、実は上記の他に、郊外型大型施設の「Ansun Natural Resort」と「TERMEDEN」の2施設を計画していました。ただ、往復5時間を要する遠方でしたので、今回は断念しました。

温浴視察以外、今回の旅行を盛り上げてくれたのは、京都「サウナルーマプラザ」の洪明雄社長のコーディネートによる充実した食事でした。昼食には超繁盛有名店「土俗村」の参鶏湯（一人1150円）やソウル一番の人気店の手打ちうどんと餃子（一人800円）。夕食には高級焼肉、骨付きカルビなど（一人7640円）や評判の韓国式懷石の店（一人4043円）の絶品壺マッコリに舌鼓を打ちました。日頃から美味しいものに慣れてしまっている私たちですが、食べ物で人の気持ちを高揚させることを改めて実感する機会となりました。



①一列にズラリと並ぶ窯の温度はそれぞれ異なる。窯から出ると、床机台に座り自然の風で涼む。現在は⑤のような日よけがかけられている。②、③窯の中にぎっしりと松の木を詰めて火を着け、3日にわたり燃やし続ける。④入り口の石碑には「カマコランド」と刻まれている。カマは窯、コルは村、ランドは英語のランドのこと。⑥米田篤史会長と土肥英雄事務局長。

この度の視察にご協力をいただきました皆様にご報告いたします。

会議を格上げ 次回開催はドイツで

各国の代表者による会議には中野会長と米田専務理事が出席し、次回開催地について話し合われた。その結果、今後この会議にヨーロッパからフィンランドとドイツに参加を要請し、「アジア・ヨーロッパスパ会議」に格上げする方向が決定。さらに2012年の会議はヨーロッパ最大のプール、サウナ、スパの展示会「インターバード」に会期を合わせドイツで開催し、視察と兼ねることが了承された。参加していた国際サウナ協会会長のリスト・エローマ氏（フィンランド）がこの内容を預かり、ドイツに提案することとなった。



バスで無錫、蘇州を観光



一行は13日早朝からバスで南京を出発し、太湖で有名な無錫にて三国志や水滸伝のロケ地で有名な無錫に到着。蘇州では寒山寺などを観光し、450kmを走破して夜には上海で最後の打ち上げをして解散した。ハードスケジュールにもかかわらず笑いの絶えない楽しい視察旅行でした。

中国の経営者から大反響

（株）ビリーブライフ代表 鈴木一未氏の講演

講演の概要としては、日本の近年における温浴事情について、その歴史や国民ニーズの変わり方、自身のマッサージやアカスリ、エステの受託業務に関して、失敗・成功例を交えながらの説明。その後、中国の温浴経営者への助言として、「人口13億人の一割の富裕客層を取り込むために高級サウナやスパ店、高級リゾート温泉施設が主要都市に多数開業されてきました。そろそろ、一部富裕層だけでなく一般庶民が楽しめる温浴施設を造ってもいいのではないのでしょうか。中国国民の衛生と健康増進に寄与し、経営的にも充分成り立つと考えます。ただ、このビジネスの生命線は衛生管理と従業員の教育にあることを考えると、現中国温浴業界は、今後その2点に重点をおいた発展が必要なのではないでしょうか」とスピーチ。

反響は大きく、講演後1週間で100通を超えるメールが届いたという。



東アジア・スパ会議 中国・南京

中野会長の背中が燃えた“火療”



会期中に開催された温浴関連商品展示会「中国南京国際泳池温泉沐浴SPA展覧会」で興味深かったのは「火療」。「火療」とは、中国で古くから伝わる療法で、蒸したタオルを背中に数枚重ねて載せ、その上にオイルをたらして火をつける施術。熱くなると濡れたバスタオルをかぶせて火を消し、また火をつける。それを数分おきに繰り返すことにより、体内の冷気を追い出すという。火の温かさが背中のツボを刺激し、血流に働きかけるので、通常のマッサージを組み合わせることで効果が一段と高まるという。見ていると恐ろしい気がするが、モデルになった中野会長は「自分では火は見えんからねー」といたって平気。

私の見る現在の中国

ガイド兼通訳の朱旻捷さん

立派な建物が立ち並ぶ街が各地にでき、それを結ぶ高速道路も整い、GDPでは日本を抜いた中国ですが、サービスやマナーといった点で日本に並ぶには、あと50年かかるだろう、と私は思っています。海外に出たことのある中国人はまだまだほんの一握りで、外国と自国の比較ができる人の数も少なく、マナー向上はこれからの大きな課題です。



来年の干支「龍」は健康・富・長寿の象徴

古代中国の神話で龍は知恵・力・自然の創造と結びつく神獣とされ、崇拝の対象として寺院に祀られ、縁起のよい生き物として様々なところに描かれている。特に5本の爪をもつ龍は最も格が高く、皇帝のシンボル。



干支の中で唯一架空の動物だがその体はすべて他の生物から取っていて、馬の口、ナマズの髭、鹿の角、ヘビの体、鷹の爪、掌は虎、魚の鱗。顎の下に一枚だけ逆さに生えたうろこ、逆鱗（げきりん）があり、これに触れるのが大嫌いなので、触れてはいけないものに触れることを「逆鱗に触れる」と言う。中国では、辰年に生まれた者は、健康・富・長寿に恵まれると考えられ、特に祝福されると言われている。

上海都市部の平均月収は約5万円で、共働きが基本なので家庭で言う10万円です。上海の温浴施設の一般的入場料は500円～1500円ほど。これは月収から考えるととても高い値段なので一般市民は温浴施設にはなかなか行けません。特徴的なことは、毎年15万組が結婚しており、両家一人っ子なので結婚式やベビー・子供関連のビジネスの景気がいいですね。

インフレが激しくなり、住宅ローン金利は8%。それでもマンションもいまだによく売れており、富裕層と貧富の差がますます開いていることを感じます。

「ロックフェイスサウナ」「イズネス」

サウナの主流はロウリュウサウナへ。圧倒的な熱波がサウナ新時代の流れを、人の流れを生み出します。

コンパクトながら熱波は強力。デザイン性に優れた省スペース型。

ik i サウナ